

ファインシャープナー
FINE SHARPENER
取扱説明書(保証書付)

このたびは、京セラ製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。本書をいっもお手元においてご使用ください。

目次

- 保証書
- 免責事項について
- 安全上のご注意
- 取扱上のお願
- 各部の名称
- お使いになる前に
 - ・乾電池の入れかた
 - ・包丁研ぎ用カバーの取り付けかた
 - ・包丁研ぎ用カバーのはずしかた
- 使いかた
 - ・包丁研ぎ用カバーを付けた場合
 - ・包丁研ぎ用カバーをはずした場合
- お手入れのしかた
- 仕様
- アフターサービスについて
- ご相談窓口
- 保証規定

セット内容

- ・ファインシャープナー本体
- ・包丁研ぎ用カバー
- ・取扱説明書(保証書)(本書)

保証書

本保証書は、本保証書記載内容に基づき、無償修理をお約束するものです。万一保証期間内に故障した場合は、お客様相談室(0120-984-009 無料)までお申し出ください。

品名	ファインシャープナー(SS-30)
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	1年間
お客様	お名前
	ご住所 〒
	電話番号
販売店	店名・住所、電話番号

お買い上げ時のレシートで、販売店印の代わりとすることができます。お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

伏見サービスセンター
〒612-8492 京都市伏見区久我本町11-17
京セラ株式会社 伏見事業所 サービスセンター
TEL 075-933-5577
受付時間:9:00~17:00(土日祝は除く)

免責事項について

- ◎地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◎本商品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◎『取扱説明書』の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

安全上のご注意

- 安全にお使いいただくために必ずお読みください。
- この「安全上のご注意」にはファインシャープナーを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害 ^(※2) を負う可能性が想定される内容や物的損害 ^(※3) の発生が想定される内容」を示しています。

- ※1 重傷: 失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- ※2 傷害: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害: 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の説明

⊘	行ってはいけない(禁止)内容を示しています。
⊘	分解してはいけない(禁止)内容を示しています。
⊘	濡れた手で扱ってはいけない(禁止)内容を示しています。
⊘	水に濡らしてはいけない(禁止)内容を示しています。
⚠	必ず実行していただく(強制)内容を示しています。

■ファインシャープナー本体について

⚠危険

- ⊘ 高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)での使用や放置、保管をしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。
- ⊘ 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。
- ⊘ 加熱用機器(電子レンジなど)や高压容器に入れてください。破裂・発火・火災・発熱の原因となります。
- ⊘ 分解・改造・修理はしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電・けがの原因となります。
- ⊘ 導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)を、内部に入れたりしないでください。破裂・発火・火災・発熱・感電の原因となります。
- ⊘ 高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発火・火災・発熱・漏液の原因となります。

- ⚠ 使用中に煙が出る、異臭がする、異常な音が出る、過剰に発熱しているなど異常が起きたら直ちに使用を中止してください。異常が起きた場合は、電源を切り、お客様相談室までご連絡ください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱の原因となります。

⚠警告

- ⊘ 水などが直接かかる場所や風呂場など湿気が多い場所での使用、ぬれた手での使用はしないでください。感電や電子回路のショートによる故障の原因となります。

- ⚠ 内部を水にぬらしたり、落下したり、破損したりした場合などはそのまま使用せず、お客様相談室までご連絡ください。

- ⊘ 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。けがなどの原因となります。

- ⊘ 直射日光のあたる場所(自動車内など)、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発火・火災の原因となります。

- ⚠ お手入れをするときには、乾電池を抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。

⚠注意

- ⊘ ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落下してけがの原因となります。

- ⚠ 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

取扱上のお願

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

- 極端な高温/低温/多湿はお避けください(周囲温度5℃~35℃、湿度35%~85%の範囲内でご使用ください)。

- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。

- 電源端子をとときき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき端子部を変形、傷つけないようにご注意ください。

- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン/シンナー/アルコール/洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。

- お子様でご使用になる場合は、危険な状態にならないよう保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。

- セラミックナイフを研ぐことはできません。セラミックナイフを研ぐと、セラミックナイフや砥石を破損させるなど不具合が出ますので、お止めください。

- はさみを研ぐ場合、内側の刃は研がないでください。

- 簡易研ぎ器ですので裁ちばさみ等の本格刃物は研がないでください。

- 研ぎ器本来の目的以外での使用はおやめください。

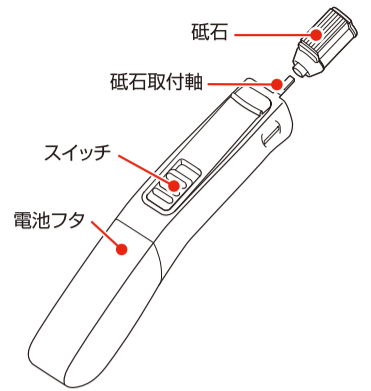
- 必ず、アルカリ単3乾電池をご使用ください。

お知らせ

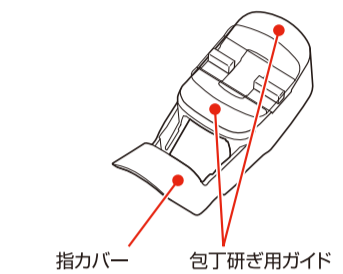
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

各部の名称

●本体

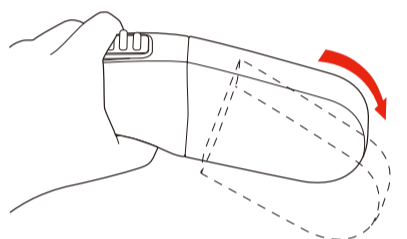


●包丁研ぎ用カバー

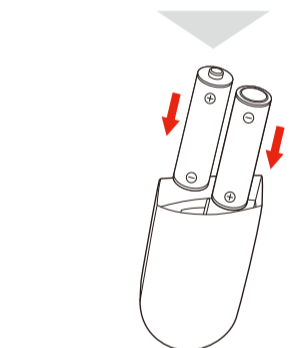


お使いになる前に

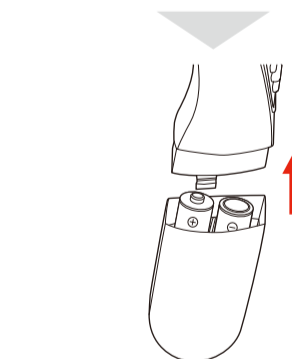
●乾電池の入れかた



- 1 図のようにスイッチ周辺部を手で固定し、電池フタを、矢印の方向にスライドさせて取りはずします。電池フタはゆっくり取りはずしてください。



- 2 アルカリ単3乾電池(二本)を電池フタ内の記載に従い、正しい向きでセットします。

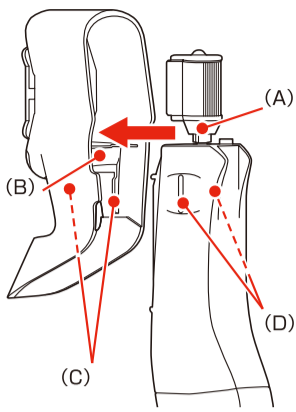


- 3 電池フタを矢印の方向へセットし、本体に取り付けます。

ご注意

- 乾電池を入れるときは、スイッチがOFFになっていることを確認してください。また、乾電池の向きを間違えないようにご注意ください。
- 電池フタを本体に取り付けるときは、指を挟まないようにご注意ください。
- 長期間使用しない場合は、乾電池を本体から取り出して保管してください。

●包丁研ぎ用カバーの取り付けかた

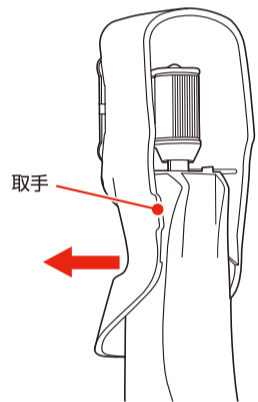


- 1 砥石取付軸 (A) を包丁研ぎ用カバーの溝(B)にしっかりと差し込みます。
- 2 包丁研ぎ用カバー内側の突起(C)を本体の溝(D)に片方ずつ差し込み取り付けます。

ご注意

- 包丁研ぎ用カバーがしっかり本体溝に差し込まれていることを確認してから、ご使用ください。
- 砥石を図のような方向にして、奥までしっかり差し込まれていることを確認してから、包丁研ぎ用カバーを取り付けてください。

●包丁研ぎ用カバーのはずしかた



- 1 必ず包丁研ぎ用カバーの取手を外側へ軽く広げながら取りはずします。

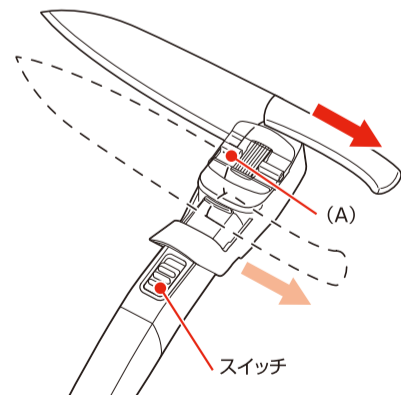
ご注意

- 包丁研ぎ用カバーを取りはずすときは、本体をしっかり持って取りはずしてください。電池フタを持って取りはずすと、電池フタがはずれて破損やけがの原因となる場合があります。

使いかた

●包丁研ぎ用カバーを付けた場合

包丁を研ぐときは、包丁研ぎ用カバーを取り付けて使用します。



- 1 テーブルなどの平らなものの上に置き、本体を手などで固定します。
- 2 スイッチをONにします。
- 3 図のように包丁研ぎ用ガイドの差込口(A)に刃元を置き、ガイドに沿って矢印の方向へ包丁を動かします。両刃の場合、両側を研いでください。
- 4 手順③を繰り返します。数回繰り返すと切れ味が回復します。切れ味が回復しない場合は、手順③を数回繰り返してください。

ポイント

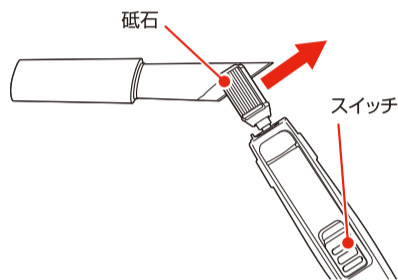
- 包丁を研ぐときは、包丁研ぎ用カバーに沿うようにして包丁をゆっくり(約10秒)動かします。ゆっくり動かすと、より切れ味が増します。

ご注意

- 必要以上に連続して研いだり、一部分のみを研ぎ続けたりしないでください。摩擦により熱が発生して破損やけがの原因となる場合があります。
- 両刃包丁(両側に刃が付いている包丁)の場合は、包丁の両側を均一の回数で研いでください。
- 片刃包丁(片側のみに刃が付いている包丁)の場合は、刃の付いている側だけを研いでください。

●包丁研ぎ用カバーをはずした場合

包丁研ぎ用カバーに入らない包丁や、包丁以外のものなどを研ぐときは、包丁研ぎ用カバーをはずして使用します。



- 1 砥石が奥までしっかり差し込まれていることを確認し、スイッチをONにします。
- 2 刃の角度に合わせて砥石に刃元を当て、矢印の方向へ本体を動かします。

ポイント

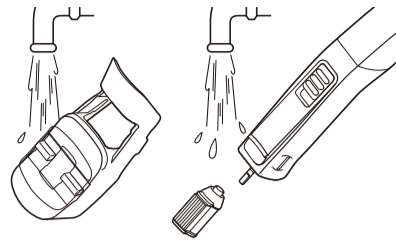
- 刃物を研ぐときは、刃物の角度を一定にしてゆっくり(約10秒)動かします。ゆっくり動かすと、より切れ味が増します。

ご注意

- 必要以上に連続して研いだり、一部分のみを研ぎ続けたりしないでください。摩擦により熱が発生して破損やけがの原因となる場合があります。
- 包丁研ぎ用カバーをはずして研ぐときは、必ず刃の角度に合わせて研いでください。
- 両刃の刃物(両側に刃が付いている刃物)の場合は、刃の両側を均一の回数で研いでください。
- 片刃の刃物(片側のみに刃が付いている刃物)の場合は、刃の付いている側だけを研いでください。

お手入れのしかた

●本体、包丁研ぎ用カバーのお手入れ

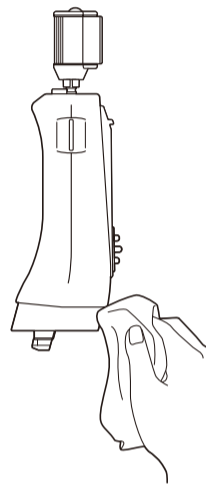


包丁研ぎ用カバーや砥石、砥石取付軸にたまった汚れは、定期的に水またはぬるま湯でよく洗い落としてください。汚れが落ちない場合は、柔らかい布やスポンジを使用します。洗い落とした後は、乾いた布などで水気をよく拭き取ってください。

ご注意

- 電池フタのはめ合わせ部には水がかからないようにご注意ください。

●乾電池周辺部のお手入れ



定期的に電池フタを開けて、乾電池やはめ合わせ部周辺の汚れを乾いた布などでよく拭き取ってください。

仕様

電源	DC3.0V (アルカリ単3乾電池二本使用)
外形寸法 (長さ×幅×高さ)	約202mm×38mm×69mm
重さ	約135g
振動数	約10500回/分

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは、お客様相談室へご連絡ください。

- ご連絡いただく際には以下のことをお知らせください。
 - ・品名: ファインシャープナー(SS-30)
 - ・ご購入日、ならびに故障や異常の内容(できるだけ詳しく)
 - ・お客様のご連絡先とお名前
- 修理をご依頼の際は、お買い上げいただいたセット(本体、包丁研ぎ用カバーなど)をすべてお送りください。

ご注意

- 保証期間中の修理は、正常なご使用状態において製品が故障した場合に、規定に基づいて修理いたします。

お知らせ

- 保証期間内でも有償修理となる場合があります。
 - ・保証書の提示がない場合
 - ・保証書にお買い上げ日、お客様のお名前、販売店印など、必要事項の記入がない場合。または、記載内容が書き換えられている場合
 - ・故障の原因が取り扱い上の不注意と認められた場合(例えば、落としたり、ぶつけたりして故障した場合など)
 - ・天災地変、火災、水害などによる故障の場合
 - ・不適切な修理や改造が故障の原因と認められた場合
 - ・消耗品(砥石など)の交換

ご相談窓口

商品に関する相談、お問い合わせは、お客様相談室へ

TEL 0120-984-009 (無料)
URL <http://www.kyocera.co.jp/>

保証規定

1. 取扱説明書、本体ラベル等の注意書の警告表示などに従った正常な使用状態で故障した場合には、保証期間内に限り無償修理いたします。
2. 保証期間内でも次のような場合には有償修理となります。(または、修理ができない場合があります。)
 - (イ) 取扱説明書等の注意書の警告表示などに従った正しい使用がなされなかった場合
 - (ロ) 使用上、取扱上の過失または事故による故障や損傷の場合
 - (ハ) 不当な修理や改造による故障や損傷の場合
 - (ニ) 落としたり、ぶつけてしまったことによる故障や損傷、またはその痕跡がある場合
 - (ホ) 雨や水、または液状(ジュース、コーヒー、油等)のもので内部を濡らしてしまったり、水やお湯などの中に落としてしまったことによる故障や損傷、または水濡れや湿気等の痕跡がある場合
 - (ヘ) 火災・地震・落雷・風水害・異常電圧・公害・塩害・ガス害・指定外の使用電源(電圧・周波数)及びその他天災地変などによる故障や損傷の場合
 - (ト) 本保証書のご提示がない場合
 - (チ) 本保証書に、お買い上げ日(年月日)・お客様名・販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3. 機器の損傷状況によっては、修理ができない場合もあります。
4. 出張による修理対応はお受けできません。
5. 本商品の故障に起因する附随的損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、一切の責任を負いません。
6. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。